

陣ノ内城跡周辺の文化財など



松尾城（町指定文化財）

戦国時代には、阿蘇家家臣の伊津野山城守（いづのやましろのかみ）が在城したとされています。



築場（やなば）

寛永10年（1633）に肥後藩主細川忠利公によって設置されたとされています。近年の研究では、加藤清正公の頃にはすでに「川狩りの茶屋」があったことが分かっています。



鵜ノ瀬堰（町指定文化財）

加藤清正公の緑川河川工事の代表的な堰で、慶長12年（1607）に普請されました。



甲佐神社（肥後国二ノ宮）

中世には、健軍社、郡浦社とともに阿蘇社の末社と位置づけられており、「肥後南郡の鎮守」や「当国第二宮」として崇敬を集めていました。竹崎季長が「蒙古襲来絵詞」を奉納したとされています。



【発行・お問合せ先】

甲佐町教育委員会 社会教育課

〒861-4696

熊本県上益城郡甲佐町大字豊内719-4

TEL：096-234-2447 FAX：096-234-2957

EMAIL：shakai01@kosa.kumamoto.jp

令和3年10月発行

国指定史跡

陣ノ内城跡

